

大阪府立清水谷高等女学校
大阪府立清水谷高等学校
同窓会会報

令和6年版

清友

発行日 令和6年8月9日
発行者 須藤 隆二
発行所 清友会
大阪市天王寺区清水谷町2-44
大阪府立清水谷高等学校内
TEL.06-6768-4159 FAX.06-6770-5015
<https://dousokai.site/seiyukai/>
Eメール: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp



会長挨拶・校長挨拶・東京支部だより	2	清友会の活動・行事案内	9
賛助金芳名録	3	回生だより 他	10～15
総会報告	4・5	クラブ代表会だより・清友幼稚園だより	16・17
学校だより・合格体験記	6	協賛広告・「ふるさと納税制度」について	18・19
部活動の様子	7	事務局からのお知らせ	20
各界で活躍する卒業生・恩師は今	8		

母校支援、 ますます加速へ

会長 須藤 隆二 (高34回)



いつも清友会の活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

創立120周年記念事業の仕上げとなる食堂(ラーニングスタジオ、くすのキッチン)の空調整備事業が、本年4月をもって無事完了致しました。

学習とコミュニケーションの場として酷暑の中でも快適に利用して頂けることでしょう。ひとえに清水谷関係者の皆さまのご厚志の賜であり、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、毎年3月上旬になると、大阪府の公立高校の入試出願者数が公表されます。

新聞などで目を見ると、母校の名を探し、競争倍率が1をどのくらい超えているかを見て、母校の人気の高さを再確認します。

他方、大阪府の公立高校全体で見ると、競争倍率が1に満たない定員割れの学校が、全日制で実に半分近く(47%)に及びます。その背景には、少子化のほか、私学の無償化があると思われまます。生徒さんにとって選択肢が増えるのはよいことですが、公立高校の空洞化が進むことも懸念されます。その結果、人気校とそうでない学校の格差が拡大し、やがて高校の大規模な統廃合に至るといふ未来が見え隠れします。教育政策の是非は別として、母校にはこれからも輝かしい存在でいて欲しいというのが多くの会員の皆さんの思いではないでしょうか。

人気校の条件とは何でしょうか。進学成績のほか、立地条件、施設環境、校風などいくつかの要素があると思います。本校は立地条件に恵まれており、真面目で質実な校風も良い点だと思います。教育環境の充実については、学校におかれても近年様々な取り組みを進めておられます(詳しくは日笠校長先生の寄稿文をご覧ください)。当会も全面的に協力させて頂き、魅力ある清水谷への取り組みを支援して行きたいと存じます。折しも本年度から「母校応援ふるさと納税」制度が始まりました(詳しくは特集記事をご覧ください)。母校支援をますます加速させて行くため、会員皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

D X スクールへの変貌

校長 日笠 賢



清友会の皆様におかれましては、日頃より母校清水谷高等学校にご支援、ご鞭撻をいただき、誠にありがとうございます。

清水谷高校は、昨年度にリーディングGIGAハイスクールの認定校になり、28の教室等に電子黒板

機能を持つプロジェクターが設置されて1人1台端末機による授業環境が整いました。今年度は、文部科学省の「高等学校DX加速化推進事業」に応募、合格し、国から1千万円の予算交付が決定されました。DX加速化事業は、高校段階において国が進めるデジタル等成長分野を支える人材育成を図るべく、情報や数学等の教育を重視するとともにICTを活用した文理横断的・探究的学びを強化するものです。これらは創立120周年記念事業で清友会の皆様にご支援いただいた食堂リニューアルとラーニングラボ化、昨年度に追加でご支援いただいたラーニングラボのエアコン整備と軌を一にするもので、改めて皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。

お陰様で、生徒募集においては、少子化で厳しい環境下で今年度は募集数を1クラス増やしたにも拘らず、1.2倍以上の競争力を維持しており、進学実績でも、76期生は現役国公立大学合格で過去最多の49名になる等、魅力ある清水谷高校として高い評価をいただいています。これらの事柄や生徒の日常については、清水谷高校の学校長ブログでその都度、写真とともに掲載しておりますので、是非ご覧いただければ幸いです。併せて、今年度から始まりました大阪教育ゆめ基金を通じた「大阪府母校応援ふるさと納税制度」についても、学校のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

清水谷高校は創立124年目を迎えますが、『愛と怨』の精神と伝統を活かしつつ、時代の要請に敵う府立高校としての魅力を追求して参りたいと考えております。また、清友会の皆様にも清水谷高校にお越しいただける機会を可能な限り増やしたいと考えておりますので、引き続き清水谷高校に温かいご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

東京支部だより (2024年)

東京支部長 池 端正 明 (高33回)

2023年度の東京支部総会は、昨年同様、大手町サンケイプラザにて、引き続きスペースの確保や、食事にも配慮しながら、2023年10月28日(土)に開催することができました。

2023年度支部総会では、恒例のイベントとしています講演会では、「我が母校、我が校歌、我が音楽」の演題で、高29回 高山 博様に講演いただき、清水谷高校での思い出や校歌のすばらしさについてのお話を頂きました。また、当日HR合宿のため参加頂けなかった日笠校長先生からは、メッセージを頂くとともに、ブログを紹介させて頂き清水谷の現状を共有させて頂きました。また恩師としては、体育の杉野先生、現代国語の乾先生のお2人にご参加頂きました。

2024年度の支部総会は、2024年10月26日(土)13時~昨年度と同様、大手町サンケイプラザの3階会議場での開催を予定しております。今年度のイベントとしては、「スージー鈴木」のお名前前でラジオなどで、

音楽評論家など広い分野でご活躍の高38回 鈴木 朗様にご講演頂く予定にしております。

最後に、23年度は高46回生の2名の方が参加くださいましたが、若手の方には同窓会のご連絡をお届けできていない状況です。大学や仕事で関東にいられている方も多くおられると思われまますので、関東地区でお住まい、ご活動されている方・ご存じの方は清友会にご連絡頂くか、下記グループメールアドレスをご活用ください。seiyukaitokyo@googlegroups.com



賛助金へのご協力ありがとうございました。

昨年度は387名、本年度は384名と多くの皆様からご芳志が寄せられました。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。頂戴いたしました賛助金は、母校と清友会の発展のため、大切に活用させていただきます。今後ともよろしく願い申し上げます。

会長 須藤 隆二

令和5年度賛助金芳名録

- 旧教職員**
乾 みゆき
- 本39回**
椎野 斐子
- 本41回**
石原 章子
岡田 秧子
中川 輝子
山元 泰子
- 本42回**
城口多嘉子
- 本43回**
赤井美代子
北川 良子
玉井万里子
本城 智枝
- 本44回**
岩崎 正子
川村 鈴子
小林 理子
下坂 伸子
中島 美子
- 高2回**
新本 綾子
山田 勝子
- 高3回**
岡本 健
小松美代子
鈴木 淑子
- 高4回**
木下 晃太
木村 一彦
高川 陽子
高川 静
竹久 友康
村田 方子
和田 知子
- 高5回**
澤田 淑江
白石 怜子
辻仲 君子
豊田ひとみ
沼田 浄子
廣島潤之助
松山 文夫
圓井謙三郎
安井多津子
和田ヲツチ
- 高6回**
池田 朝子
大竹 晟介
岡田 正
中家 成子
藤井 則彦
水野 勝康
- 高7回**
生悦住禎子
河野 道雄
小林 豈代
齋藤 秋子
山本真佐代
- 高8回**
明石 幸子
宇野 隆子
加藤 浩子
河野 幸正
竹井 静子
辻村 善夫
西尾 芳子
西山 毅
西山 迪子
細部 昭良
松浦久仁子
松尾 明子
松野 五郎
三原 茂子
村上 清美
豊 育代
- 高9回**
出雲 慶子
左海 靖子
三崎喜美子
田中 晴子
高尾 郁子
浜口 艶
別所 清子
本多百合子
矢中 靖倫
藪中美知子
吉田 精二
- 高10回**
飯島貴志子
生駒 明子
今田 憲吾
岩田 三左
岩本 輝子
小野 彰子
岡田あき子
片山 隆
志牟田伊佐子
新谷 順一
則枝 征克
堀江 紀子
- 松野 剛
村田 明美
吉岡 道夫
吉本 淳子
米村 恭二
- 高11回**
池田恵津子
大西紀久子
岡部 和彦
北村 洋美
関 修子
寺西 猛男
藤本 隆
- 高12回**
青山 英雄
蘆田 容子
石川 善夫
大川 明子
川口 眞子
菊地 鐵明
實生 輝
杉野 利彦
仲栄 成行
増田眞千子
松野 茂子
- 高13回**
今泉 正弘
奥谷 哲夫
喜多條裕重
佐藤恵巳子
遠矢 太郎
新美 啓之
西 裕昭
西川 正雄
西田 光子
林 洋子
日置 英一
麦林佐陽子
湯浅富士郎
- 高14回**
板倉 圭子
岩阪 泰宏
金沢 弘子
菰下万亀子
嶋岡 通子
田中 繁之
西尾美智恵
松井 英樹
松浦佐登子
山田 隆夫
吉田 朋史
- 高15回**
東 広
井出和津子
- 石川 寿子
石田 允
小川 佳輝
岡田 歌子
岡村チズ子
荻野美智子
景山 浩道
木本 忍
小島喜代三
小林 道代
作田 壽子
末光 慶司
田中 利一
遠矢美恵子
中西 完治
中村 澄子
夏川三知子
西野 鏡
増田美也子
峯松 万尚
楊井 啓雄
山栞 恭子
- 高16回**
今永 泰子
植村 本
荻野 繁之
立花 潤子
- 高17回**
小田 淳郎
岡田 淳
片山 恭宏
黒田 満夫
寺林 脩
- 高18回**
植村香代子
江畑 弘
大黒 広子
笠井 雅美
北野 恵三
新川 皓介
中津 圭子
馬場 睦子
福島 淳一
松本 陽子
八束 順子
矢崎 邦子
矢間 久雄
山田 哲三
- 高19回**
生田 典子
岩井 一美
大西歌野子
河田 徹
小林 由幸
阪田 宇佐
- 下前 寿孝
隅田 恵子
竹内 定夫
津田万紀子
所 喜代春
藤原 周
松田潤二郎
向井真理子
向井 正明
村上 慎次
森口 二郎
矢野 直
- 高20回**
今津 典子
加山 恵一
久下 泰広
芝川 重博
塚本 青史
西村 隆治
橋本 隆子
藤井 和幸
宮本 雅行
湯本 益美
- 高21回**
生田 末治
池田 哲雄
上田 照子
川崎 泰英
木下 和明
酒井 照美
高田 房江
十山 恵
西川 泰央
西村 清美
樋上 佳徳
三宅 輝子
本井 啓治
- 高22回**
厚見 彰子
伊藤恵美子
梅本 宏彦
木谷喜美子
古賀 勝己
鳥井 敏孝
中田 雅久
中村 純造
橋本 高明
秦 康明
髭野 定芳
富士谷道夫
柳沢 和
和田 雅夫
- 高23回**
東 雄二郎
荒川 嘉孝
- 小原 和子
香川 京子
金井 康雄
木村 高明
小林 裕子
坂井 幸司
須田 肇
田中 保夫
戸倉 涼子
土橋 陽子
永田 勇
原田 智代
原田 修二
福川 淑愛
松井 浩子
村上知永子
良元 昌樹
- 高24回**
石塚はつ子
上村 修三
小林 陽子
近藤 修造
塚本 茂
中西 修一
平須賀玲子
山林 右二
- 高25回**
杉野美智子
田畑きよみ
竹内 和彦
藤田 都
古川 雅一
- 高26回**
江原 豊
木下 永吾
久木元 豊
野村 重之
松永三三子
松原 一典
松本 恭一
吉田 泰治
- 高27回**
桐生 匡子
當山 博志
- 高28回**
田中 恭子
田辺幸次郎
出口 敏昭
中才 敏之
中才 弘美
山本 逸子
米沢 幸枝
- 高29回**
宇山 幸男
小村 律子
黒田 英美
甲田 裕隆
竹田 和哉
松原とも子
山本 泰子
吉村 佳美
- 高30回**
奥村 智子
田中 信英
秦 敏久
平山 大澈
安井 博司
- 高31回**
伊庭 哲也
江草 晴子
二野宮浩志
森 通妥子
- 高32回**
富坂 恵子
- 高33回**
清岡 秀吉
迫田美基代
堤 容子
- 高34回**
石田 康子
梅田 剛司
近江 伸郎
大西維久子
川見 郁子
木村 昭宏
北川 広美
楠 充喜
須藤 隆二
中塚友規子
仲宗根信成
西前 啓介
橋本 一志
原田二美代
日野 史枝
平井 禎則
光永 建治
- 山田 郁子
- 高35回**
大藪 弘彦
谷田 毅
- 高36回**
風間 斉
金岡 邦枝
中嶋 謙治
馬淵 雅之
村上 可枝
- 高37回**
山口生美男
- 高38回**
中阪 益之
- 高39回**
宇佐美孝子
竹田 早苗
- 高40回**
植田 素行
手島明喜子
藤川 潤子
- 高41回**
勝山 宏美
菅尾 朋代
仲野 智之
- 高42回**
小山 憲一
中村 俊博
松葉久美子
- 高43回**
木村 芳浩
小林 満
杉山 敦彦
- 高44回**
佐久間 正
野上かさね
福嶋 祐子
- 高46回**
鹿嶋 丈子
中光 祥之
榛木 竜
- 高48回**
笹田 淳
- 高49回**
岡田 嘉広
- 高51回**
大西 高広
八田 禪
- 高52回**
乗本 卓明
- 高53回**
吉田 大真
- 高54回**
飯島亜希子
- 高60回**
西山 晴菜
- 高61回**
平山 菜月
- 高63回**
今田 沙樹
- 高65回**
飯田 美幸
- 高74回**
井上 咲希
藤本 夕英
- 高75回**
佐藤 匠馬
- 卒業生**
板倉 一美
- その他**
匿名 15名

賛助金合計

旧教職員	1名	3,000円
本科	16名	97,000円
高校	352名	1,991,700円
匿名	15名	57,000円
合計	384名	2,148,700円

別途、元教諭安田吉彦様よりご寄付を頂きました

令和6年度 清友会総会・懇親会報告

清友会の総会と懇親会が、令和6年6月16日(日)に、大阪駅のホテルグランヴィア大阪にて開催された。総会には新入会員11名と委任状48名を含む123名の出席があり、議事録署名人に楠充喜理事と厚見彰子が選任された。議案書に沿って昨年度の事業報告・決算報告・会計監査が報告され、全員一致で可決された。引き続き、令和6年度の事業計画(案)並びに収支予算(案)が提案され、これについても拍手多数にて承認され、全ての議事が終了した。

引き続き、ご来賓7名を含む75名ご出席のうえで懇親会へと移り、開会の辞に続き、日笠賢学校長のご挨拶、日笠校長先生制作による学校紹介動画を用いて校長先生より現在の清水谷高校の状況についてお話をいただいた。その後、中西修一元学校長のご発声で乾杯と進められ、和やかな会食、懇談のひとときが始まった。

今回、初めて総会に参加された会員のご意見もうかがうこともでき、今年卒業したばかりの新入会員11名が壇上にて自己紹介後、皆で声高らかに校歌を斉唱し、拍手喝采のうちに懇親会はお開きとなった。

令和5年度 事業報告

Table with 3 columns: 項目, 日時・内容, 備考. Contains reports on general meetings, cultural events, and other activities for the 2023 fiscal year.

財産目録

令和6年4月30日現在

(単位:円)

Balance Sheet table showing assets (流動資産, 現金預金, etc.) and liabilities (流動負債, etc.) as of April 30, 2024.

監査報告書

令和5年5月1日から令和6年4月30日までの事業年度の業務執行状況、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに関係諸帳票、証拠書類について監査しました結果、適法かつ正確であることを認めましたのでここに報告します。

令和6年5月13日

監事 上村 修三
監事 三浦 弘成

正味財産増減計算書

令和6年4月30日現在

(単位:円)

Statement of Financial Results table showing changes in net assets, including regular income, expenses, and other adjustments for the 2024 fiscal year.

貸借対照表

令和6年4月30日現在

(単位:円)

Balance Sheet table showing assets and liabilities as of April 30, 2024, mirroring the data in the main balance sheet.

*1 清水谷高校支援基金残高 0円
*2 新入会員 267名
*3 会報発行費は送付通信費を含む。
*4 フェスタ清友を4年ぶりに開催。
*5 当年度は高74回のほか、コロナ禍により延期となった高72回についても開催。
*6 当年度は学校側の要請により次年度予算を前倒して学校案内パンフレットおよび第3の制服案内チラシを増刷した。
*7 当年度から科目にクラブ活動奨励費、学年同窓会等支援費、清美館資料室整備費を新設。
*8 東海支部は当年度活動中止。
*9 前年度から科目に支払手数料を新設し、収納代行手数料、郵便振替手数料、振込手数料を計上。

令和6年度 事業計画 (案)

Table with 3 columns: 内容, 日時等, 備考. Rows include 総会その他懇親会, フェスタ清友, 二十歳になったら清水谷, etc.

※「日程未定」は、実施するが、日時・場所が未定なもの
※「未定」は、実施の有無、日程・場所が未定なもの
※「随時」は、必要に応じて継続的に実施するもの
※「適宜」は、実施の有無、具体的内容が実施担当者に委ねられているもの

令和6年度 収支予算書

(令和6年5月1日～令和7年4月30日) (単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度決算, 前年度予算. Section 1: 収入の部. Rows include 会費収入, 賛助金, 寄付金収入, etc.

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度決算, 前年度予算. Section 2: 支出の部. Rows include 総会・懇親会費, 事業費, 支部活動費, 管理費, etc.

※1 東海支部当面活動停止中
※2 会費等収納代行手数料、振込手数料等
※3 事務局用PC1台更新予定

令和6年度「清友会」役員一覧表

【敬称略・回生順】

Table listing members and officers. Columns include 会長, 副会長, 理事, 監事, 顧問, 回生幹事, 支部長, 副支部長, 監査役, 相談役. Rows list names and their corresponding years (e.g., 吉田幸恵 (高22), 矢部公美 (高64)).

清水谷高校での歩み

教頭 林 拓 磨

清友会会員の皆様、いつも本校教育活動にご指導・ご支援をいただき、誠にありがとうございます。教頭として3年めを迎え、随分と落ち着いて業務に取り組めるようになりました。教諭・首席として勤務した年数を合わせると、清水谷高校での勤務年数が17年めとなり、これまでの清水谷高校の歩みに自分自身の歩みを重ね合わせて、「今までの出来事」を振り返ることが多くなってきました。

私は高校時代、硬式野球部に所属し白球を追いかけていました。甲子園にはあと一步届きませんでしたが、次こそは指導者としてめざしたいという思いが強く、硬式野球部のある清水谷高校への異動が決まった時にはとても嬉しく『さあ、やってやるぞ!』と意気込んだことを覚えています。

私が担任をした64期生が3年生の時に、清水谷高校は創立110周年を迎

えました。多数の文化部による発表が場内を盛り上げ、当時3年生の生徒と卒業生とで創立110周年を記念した曲を作り、生徒とたくさんの卒業生の方々が歌い上げました。その時の場内は、華やかさの中にも厳かさを残し、清水谷高校が長い年月をかけて築き上げてきた「校風」を体現した素晴らしい式典となりました。

64期生が卒業してからは、学校運営に携わることが多くなってきました。自治会主催として、学校行事運営を行う自治会生徒をサポートし、その後は生徒部長として学校全体の生徒指導方針等を考えました。首席として勤めた5年間は、管理職の先生方と学校運営に必要なものとは何かを考え、議論を重ね計画し、実行してきました。

こうして清水谷高校で過ごした時間を振り返ると、清水谷高校の歩みの中に自分が存在していたことを実感すると共に、様々なことを経験させていただいた「成長の場」であったと感じています。

これからもこの「大切な場所」がさらに発展することを願いつつ、精一杯勤めてまいります。

学校だより

76期生進路状況

1. 進路分野

分野	男子	女子	合計
大学	国立	15	31
	公立	10	16
	私立	145	201
短大	0	0	0
専門	1	6	7
公務員	1	0	1
就職	0	0	0
浪人	4	6	10
その他	0	1	1
合計	84	183	267

※国立公立辞退者2名

2. 国立大学合格者数

学校名	推薦	前期	中期	後期	合計
帯広畜産大		1			1
名古屋工業大	1				1
三重大	1	1			2
大阪大	2				2
大阪教育大	4	5		5	14
神戸大	2				2
奈良教育大	3				3
和歌山大	4				4
徳島大	2				2
航空保安大	1				1
大阪公立大	6	7			13
神戸市外大	1				1
奈良県立大	1		1		2
高知工科大		1			1
合計	13	30	1	5	49

※浪人生：京都教育大、和歌山大、兵庫県立大、奈良県立大

3. 主な私立大学の合格者数

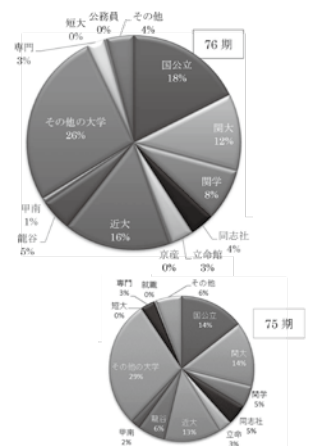
学校名	延べ合格者数		実合格者数		指定校		入学者数		
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	
関関同立	関西大	95	121	48	59	11	12	31	40
	関西学院大	63	59	34	21	4	3	21	13
	同志社大	21	21	19	17	6	8	10	13
	立命館大	23	28	13	15	1	0	9	8
	合計	202	229	114	112	22	23	71	74
産近甲龍	京都産業大	16	12	7	8	0	0	1	1
	近畿大	266	210	89	71	3	1	43	35
	甲南大	10	12	6	10	0	0	2	6
	龍谷大	100	114	35	36	0	0	13	17
合計	392	348	137	125	3	1	59	59	

※延べ・実合格者数は、指定校推薦入試合格者も含んでいます。

5. 進路先一覧

進路先	人数	進路先	人数	進路先	人数
大 大阪大	2	大 京都女子大	5	大 関西学院大	21
大 大阪教育大	13	大 佛教大	1	大 武庫川女子大	10
大 神戸大	2	大 大阪工業大	6	大 神戸薬科大	1
大 奈良教育大	3	大 追手門学院大	6	大 甲南大	2
大 和歌山大	4	大 関西医科大	4	大 神戸芸術工科大	1
大 帯広畜産大	1	大 近畿大	43	大 神戸女子大	1
大 名古屋工業大	1	大 大阪医科薬科大	4	大 畿央大	2
大 三重大	2	大 大和	8	大 名古屋外国語大	1
大 徳島大	2	大 関西大	31	専 国立大阪医療センター附属看護	1
大 航空保安大学校	1	大 大阪産業大	1	専 大阪病院付属看護専門	1
大 大阪公立大	12	大 森ノ宮医療大	4	専 大阪医療福祉専門	1
大 神戸市外国語大	1	大 大阪成蹊大	1	専 修成建設専門学校	1
大 奈良県立大	2	大 大阪電気通信大	1	大 H A L 大阪	1
大 高知工科大	1	大 関西福祉科学大	1	大 大阪ベイ動物看護専門	1
大 同志社大	10	大 大阪樟蔭女子大	1	大 大原法律公務員専門	1
大 龍谷大	13	大 大阪医科薬科大	1	就 大阪府消防局	1
大 同志社女子大	5	大 摂南大	3	その他 浪人	11
大 立命館大	9	大 桃山学院大	2	合計	267
大 京都産業大	1	大 帝塚山学院大	1		

4. 進路先分野の割合



合格体験記

しもみやりんか 下宮凜花 (高76回) 大阪教育大学 教育学部 幼小教育専攻 小学校教育コース



私は高校時代、ダンス部の部長として活動し、困難に直面した時には仲間と共に乗り越えました。また、2年生からはボランティア活動にも参加し、小学生の子どもたちの体験活動をサポートするキャンプリーダーを務めていました。

2年生の冬、部活を引退し、本格的に進路について考え始めました。その時、小学生時代の担任の先生や、ボランティア活動で関わった子どもたちのことを思い出し、子どもたちの成長を支える小学校教員になりたいと考えるようになりました。しかし、当時の私は基礎学力が不十分で、勉強習慣もありませんでした。それでも、教育について学びたいという強い思いから、勉強漬けの日々が始まりました。

模試の結果が伸び悩み、授業にもついていけず悩む日も多くありました。共通テスト直前になっても目標点数に届かず、焦りを感じていました。しかし、どれだけ合格が厳しくても挑戦したいという気持ちがあり、志望校を変えることはありませんでした。入試直前に担任の前田先生から「溺れる者は藁をもつかむ」という言葉を聞き、少しの可能性を信じて最後まで諦めませんでした。その結果、第一志望の大阪教育大学に合格することができました。

入学後、同じ夢を持った小学校教育コースの仲間と出会い、教育について学び、充実した日々を過ごしています。今後も支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、多くの子どもたちの成長を支える小学校教員になるため、努力し続けます。

部活動の様子 <運動部>

ラグビー

3年生1名、2年生1名の2名で活動しています。毎週他校との練習試合や合同練習を行っています。
 ○第75回近畿高等学校ラグビー大会大阪府予選（出場）
 ○第79回大阪高等学校総合体育大会（出場）
 ○第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会予選（出場）

男子硬式テニス

部員3年生8名、2年生10名、1年生11名
 ○第17回3学区テニストーナメント（ダブルス）本戦8位
 ○第35回スプリングテニストーナメント（シングルス）本戦出場
 ○第37回サマーテニストーナメント（シングルス）本戦出場
 ○第32回阪南地区高校テニス大会（シングルス）本戦出場
 ○第17回第3学区テニストーナメント（シングルス）本戦5位
 ○第17回第3学区テニストーナメント（シングルス）本戦出場

男子軟式テニス

この春からは4人の新入部員を迎え、5人での活動となりました。
 女子軟式テニス部やOBの方々と一緒に練習できる機会が持てることに感謝しながら、技術向上に向けて充実した時間を過ごしています。
 今後はより一層努力していきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願いいたします。

女子軟式テニス

部員3年生4名、2年生6名、1年生7名
 ○令和6年度大阪府高等学校春季個人戦
 3ブロック：ベスト8（1ペア）、ベスト16（1ペア）ともに中央大会出場予定

剣道

昨年に続き、今年も9名の新入部員を迎えました！現在は新入生9名、2年生9名、3年生3名の計21名で、3年生の引退試合となる、5月25日のインターハイ予選（個人戦）と6月1日・2日の団体戦に向けて、日々練習に励んでいます。今年こそ、インターハイ予選団体戦での初戦突破を果たそうと、気分十分で活動しています。応援よろしくお願いいたします！

男子バドミントン

団体戦
 ○第78回 大阪高等学校春季バドミントン競技会（春の大会）ベスト32
 ○第6回 大阪市高等学校バドミントン大会ベスト8
 個人戦
 ○第78回 大阪高等学校春季バドミントン競技会（春の大会）
 シングルス1部 ベスト32
 ダブルス1部 ベスト32
 ○第71回 大阪高等学校バドミントン選手権大会（冬の大会）
 シングルスII部 第3位
 ダブルスII部 第3位
 ○第78回大阪高等学校総合体育大会（夏の大会）
 ダブルスII部 ベスト8
 ○第17回 旧第3学区大会
 シングルスII部 第3位
 ダブルスII部 ベスト8
 ○旧第3学区北地区大会
 シングルスII部 第3位

女子バトミントン

○第10回羽曳野市バドミントン連盟会長杯大会
 女子ダブルス3部 3位
 ○旧3学区公立北地区大会
 ダブルスII部 3位
 ○第71回大阪高等学校バドミントン選手権大会（冬の大会）
 ベスト64
 ○第8回大阪府高校グリーンカップ
 3位

陸上競技

○第23回阪奈和対抗（和歌山・紀三井寺）
 100mH.400mH.走幅跳

○12月末 東京にて全国高等学校選抜オーケストラフェスタ参加予定
 ○2月 大阪府高等学校芸術文化祭参加予定

囲碁・将棋

今年度は1年生3名、2年生4名、3年生2名の計9名で活動しています。
 一局一局集中して指し、日々腕を磨いています。
 男子団体戦、男子個別戦、女子個別戦に出場予定で大阪代表を目指しています。

華道

4月から新入生歓迎会、文化部発表会などの行事に取り組んできました。1年生を4人迎え入れ、現在は3年生4人、2年生5人で活動しています。
 上級生が中心となって、生け花の心と技術を毎回のお稽古で身につけています。

書道

○第44回大阪府芸文祭書道部門 入選1名
 ○第48回半紙コンクール 準大賞4名 団体優秀賞

美術

○第74回高等学校美術工芸展 奨励賞1名
 ○令和5年度第2回Cブロック高等学校美術・工芸展 佳作1名 奨励賞1名 優秀賞1名

箏曲

箏曲部は週2回活動をしています。清水谷高校卒業の先生から教えていただきながら、文化祭や芸文祭などの発表に向けて、

4×100mR.4×400mR 出場
 ○日本グランプリシリーズ 木南記念
 4×100mR 出場（高校生のみ）
 ○第77回大阪高等学校対校選手権大会（インターハイ 中央大会）
 女子走幅跳 5m21 決勝進出
 女子4×100mR 49秒87 準決勝進出
 他多数

水泳

1年生が7名入部し、総勢39名で活動しております。現在は6月の大阪高校総体中央大会への出場に向けて、低い水温の中でうがい生懸命に取り組んでいます。各々の自己ベストを更新し、1・2年生は10月の近畿新人大会へ出場できるように頑張っていきたいと思います。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

男子バスケットボール

○第76回大阪高等学校バスケットボール選手権大会 出場
 ○大阪公立高等学校バスケットボール大会 出場
 ○U18大阪ブロックリーグ戦 出場
 ○第71回大阪高等学校バスケットボール新人大会 2回戦進出
 ○第79回大阪高等学校総合体育大会 2回戦進出

女子バスケットボール

○第76回大阪高等学校バスケットボール選手権大会
 1回戦 清水谷 ○92-64● 大阪青凌
 2回戦 清水谷 ●30-120○ 刀根山
 ○第71回大阪高等学校バスケットボール新人大会 東地区大会
 1回戦 清水谷 ○70-60● 大阪緑涼
 2回戦 清水谷 ●107-43○ 布施
 ○第79回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会
 1回戦 清水谷 ●62-86○ 帝塚山泉ヶ丘

サッカー

○第38回天理カップ
 決勝トーナメント進出
 ○令和6年度大阪高校春季サッカー大会
 4回戦進出
 ○高円宮杯2024OSAKA
 第一節 清水谷 ○7-0● 日新

第二節 清水谷 ○5-2● 初芝富田林
 第三節 清水谷 ○2-1● 花園
 第四節 清水谷 ○2-1● 大阪朝鮮高級
 第五節 清水谷 ●1-4○ 大塚B
 第六節 清水谷 ○6-0● 八尾翠翔

男子バレーボール

○大阪高校総体 1回戦敗退
 ○新人大大会一次予選 2部昇格
 ○公立高校大会 決勝大会2回戦敗退
 ○新人大大会二次予選 2回戦敗退
 ○春季大会一次予選 1部昇格
 ○春季大会二次予選 1回戦敗退
 現在、選手17名、マネージャー1名で1部残留をめざして頑張っています。

卓球

男子
 ○大阪高校選手権大会
 男子学校対抗の部 ベスト64
 ○第2回インターハイ協賛大会
 男子シングルス 2位
 トーナメント 3位(77期2年)
 ○新人大大会
 男子学校対抗の部 ベスト32
 ○公立高校大会
 男子シングルス ベスト32(77期2年)

女子
 ○国体予選
 女子シングルス ベスト64
 (77期2年、76期3年)
 ○大阪高校選手権大会
 女子ダブルスの部 ベスト32
 (77期2年ペア)
 女子学校対抗の部 ベスト32春団体
 (76期2年、77期3年)

○新人大大会
 女子ダブルス ベスト16
 ○第78回大阪高等学校総合体育大会
 女子学校対抗の部 第5位
 ○公立高校大会
 女子ベスト8(77期2年1名)
 女子ベスト16(77期2年3名)
 ○全国選抜シングルス予選会
 女子ベスト16(78期1年1名、77期2年1名)

部活動の様子 <文化部>

ESS

新しいネイティブの先生を迎え、週一回ゲームやクイズなどをつかって実用的な英語の力を付けています。文化祭でもアルファベットをつかったゲームは好評で、たくさんの人に楽しんでもらっています。

家庭科

今年度は25名の部員が活動しています。手芸や調理、文化祭企画など、共通の趣味を持った部員達が楽しく過ごしています。

オーケストラ・アンサンブル

コロナ禍では一時部員数が激減していたものの本年度久しぶりに100名を超え、復活を果たすことが出来ました。
 本年の活動予定。
 ○5月 芸術鑑賞会、大フィルと共演
 ○6月 文化部発表会で1年生デビュー
 ○7月 首爾高原にて合宿予定
 ○9月 文化祭出演
 ○9月 大阪クラシック参加、大阪府庁舎前で演奏予定
 ○11月 大阪府高校音楽祭参加予定
 ○12月 てんのうじ吹奏楽フェスティバル参加予定
 ○12月 第5ブロック演奏会参加予定

琴の楽曲や歌謡曲を練習しています。

電子工学

週に3回LAN教室で活動しています。学校紹介動画の作成、文化祭での自作ゲーム大会の開催、学校パンフレットの作成などコンピュータを使って様々なものを作成しています。

ギター

○第17回全国高等学校軽音フェスティバル
 ○第45回We are SNEAKER AGES
 ○J:COMオータムフェスティバル
 ○芸文祭軽音楽 ウインターフェスティバル
 校内での中庭発表、文化祭でも演奏を行っています。「音楽を楽しむ」を言葉に、部員一同日々練習に励んでいます！

自然科学

今年度は、新入生が9名も入り全学年合わせて24名となりました。活動内容は、沢蟹やプラナリアの飼育や植物の栽培、化学実験などを行っています。夏休みには合宿も予定しており、和歌山の自然観察を目的としています。また、その観察記録を文化祭などで発表することも考えています。

合唱

○5月 第20回定期演奏会
 ○6月 大阪府合唱祭
 (於：大阪狭山市SAYAKAホール)
 ○8月 NHK全国学校音楽コンクール大阪府大会 奨励賞
 (於：NHK大阪ホール)
 ○9月 国歌斉唱

(於：京セラドーム大阪)
 ○12月 クリスマスコンサート
 (於：阿倍野区民センター)
 ○1月 大阪ヴォーカルアンサンブルコンテスト 銀賞
 (於：箕面市立メイプルホール)
 ○2月 大阪府高等学校芸術文化祭
 (於：池田市市民文化会館アゼリアホール)
 ○4月 チャリティーコンサート
 (於：天乳寺別院十角堂)
 第84回平和を願うコンサート～被災地支援チャリティコンサート～
 (於：武庫川女子大学公江記念講堂)
 ○7月 黄昏コンサート（3年生引退コンサート）開催予定
 (7/26金18:30開演 於：東大阪市文化創造館)

茶道

今年度は、3年生8名・2年生3名・1年生8名の19名で活動しています。昨年度の文化祭は、4年振りにコロナ禍前の形態でのお茶会ができ、お客様にお茶とお菓子を差し出すことが出来ました。10月には大手前高校での芸文連茶道部会の研修会に参加し、他校の茶道部員と一緒にお茶会の稽古をすることができました。春休みには新3年生が中心になって、作法室の障子の張替えをしました。生徒たちは皆、初めての経験でしたが、上手に張り替えることができ、部屋が明るくなりました。

社会の各方面で活躍されている卒業生をご紹介します。へえ～こんな人いるんだ！

各界で活躍する卒業生

高36回 ^{たかの} ^{うたこ}
多加野 詩子

芸道殺陣 波濤流 高瀬道場 主宰
(社) JAPAN ACTION GUILD 理事
大阪芸術大学非常勤講師
俳優座演劇研究所/日本芸術高等学園/専門学校 講師

私の仕事は、殺陣技斗
(たて・ぎとう) 師です。

TVや映画、舞台などで
殺陣や技斗(アクション)
という闘いの演技を担当
しています。

武道家ですか?と聞か
れる事もありますが、私
は全く強くなく、勝負を
仕掛けられると、とても
困ります(笑)。武闘や
格闘技のエッセンスを学
び、取り入れる事は大事
ですが、この分野は、観客の目が最大のポイント。台本にそって、
いかに手に汗握るシーンを構成するか、俳優やスタッフへの的確な説明が出来るか、など頭を悩ませます。特に時代劇では、侍の所作や時代考証なども大事な要素となり、高校時代に今くらい勉強していたら、先生方にご迷惑を掛ける事もなかったろうと反省しきりです。組織に守られず、自分の力だけが頼りの環境は、別の意味で日々闘いの中にいますが、この仕事につけた事は、私にとって最大の良縁であり、これまで出逢えた人達との交流は財産です。時代が急激に動きつつあると感じる昨今。心と体に栄養を与え続け、貪欲さを失わず生きていく。清水谷生であった事を誇りに、卒業式の日に誓った思いを忘れず挑戦し続けたいと思っています。



高60回 ^{おきもり} ^{しょう}
沖守 翔

落語家 ^{かつら} ^{ちろる}
桂 小留

2012年に師匠小枝の下に入
門した直後、六代桂文枝襲名
披露パーティーに師匠のカバ
ン持ちで何う機会があった。

当時入門して1ヶ月だった
私は自分が何をすべきなの
か分からず会場である某ホ
テルの大広間の隅でただ突
立っていた。

すると1人のホテルマンに
声をかけられた。

不審者に間違えられたのか
と顔を見るとなんと清水谷
高校陸上部時代の同級生だ。

坊主頭だった髪は伸び丁寧
にセットされ、給仕の仕草
までどこを取っても既に立
派なホテルマンだった。

会場前方の舞台では上方落
語の大名跡復活を祝うべく
、文楽人形が太夫の節に合
わせて「寿三番叟」を披露
していた。

その太夫の中の1人がこれ
また清水谷高校陸上部で同
級生だった豊竹咲寿太夫だ。

彼は中学の頃より文楽の世
界の門を叩き、大舞台の一
座に加わるには当時既に十
分な芸歴だった。

舞台上で輝きを放つ太夫、
会場を所狭しと動き回るホ
テルマン、ひたすら立ち尽
くすまだ芸名も付いていな
い噺家見習い。

まさか一番役に立ってい
ない男が陸上部の主将だ
ったとは。

タイムマシンがあったら
高校時代に戻って主将の
解任を要求する所存だ。



恩師は今

合唱部ドイツ演奏旅行

詫磨 眞樹子 先生

芸術科音楽 合唱部顧問
平成11年～平成30年

清水谷高校で20年間を過ごした。担任や音楽教員として、多くの経験をさせていただいた。中でも合唱部のドイツ演奏旅行は、何物にも代えがたい思い出となった。

2007年、ハンブルク・カンテムス児童合唱団来日の際、ジョイントコンサート開催、翌年にご招待をうけ、2度演奏旅行にでかけることとなる。

第1次世界大戦中、鳴門の捕虜収容場には多くのドイツ兵がいた。地元女性と恋が生まれ、彼らの帰国に際し、一緒にドイツに



渡っている。リューネブルクではその関係者の方々が私達をフォローして下さった。

演奏会はすべて教会で行われた。15歳でキリスト教徒として生涯を生きることを宣言する堅信礼。そのミサでの音楽をすべて託された。誰もが自信をもって、未来の自分を語る姿に、生徒達は大きな感銘を受ける。帰国後、合唱部の言葉は「自立」となった。

清友会の活動

～新春の集い（旧新年互礼会）～

令和6年1月28日
（日）ホテルグラン
ヴィア大阪にて開催
されました。



～高74回二十歳になったら清水谷～

令和6年2月24日（土）121名が参加し大盛況となりました。

清友会の皆さまのおかげ
で、自分達では実現不可能な
規模で最高の仲間達と再結集
し、最高の時間を過ごすこと
ができました。



ありがとうございました。
高74回「二十歳になったら
清水谷」代表 田中陽也

～高72回二十歳になったら清水谷～

令和6年3月9日（土）118名が参加し大盛況となりました。

この度は、高72回「二十歳になったら清水谷」の開催に尽力して
くださりありがとうございました。

久しぶりに会うことができた同級生と思い出話や近況報告をし、
素敵な時間を過ごすことができました。

また当日は天気にも恵まれ、広い窓からは大阪城天守閣を一望で
きる最高のお部屋で同窓会を開催できたことをうれしく思います。

また何年後かに同窓会を開催したいと考えております。

その際は、皆さま宜しくお願い致します。

高72回「二十歳になったら清水谷」代表 清水美央



～回生幹事会が開催されました～

令和6年5月18日（土）120周年記念事業と
して整備された食堂「清水谷ラーニングスタジ
オ」において開催されました。あわせて、
空調整備工事が完了しました事をご報告いたし
ます。



令和6年度 総会・懇親会

令和6年6月16日（日）
会場 ホテルグランヴィア大阪



清友会行事のご案内

1. 総会・懇親会

令和7年6月15日（日）12時～15時
※受付11時30分～
会場 ホテルアウィーナ大阪（上本町）
会費 7,000円



2. 新春の集い

令和7年1月19日（日）12時～15時
※受付11時30分～
会場 道頓堀ホテル（難波）
会費 6,000円



3. フェスタ清友

令和6年9月7日（土）10時～16時30分
会場 清水谷高校
◎母校の文化祭に合わせて開催いたします。
詳細は20ページをご参照下さい。

4. 【高70回生対象】二十歳になったら清水谷

令和6年10月19日（土）17時～19時
※受付16時30分～
会場 グレースバリなんば道頓堀店6階ルアン
（大阪市中央区道頓堀1-4-27）
会費 6,000円

5. 清友会ミートアップ（フューチャー）

母校、清友会の未来を語り合うカジュアルスタイルの交流会。

「ミートアップ」とは共通の目的を持った人々の
交流の場を意味します。

令和6年秋ごろ、母校での開催を検討しています。

「御支援、御協力、誠にありがとうございました！」

回生幹事会議長 高34回 橋本 一 志

120周年事業として改装された食堂が「清水谷 ラーニングスタジオ」として多くの方々に利用されています。しかしながら、夏季、梅雨時においては、蒸し暑く快適な空間とはとてもいえない状況でありました。

食堂改装が完了した後、120周年記念、第2期事業として食堂への空調設置の御協力をお願いしたところ、清友会の皆様、PTA、学校関係者、多数の方々から尊き浄財による更なる御支援を頂きました。

この皆様からの御支援により、待望の食堂冷暖房設備設置が実現致しました。本年、令和6年4月新学期より順調に稼働しております。

食事をする場としての利用はもとより、ラーニングス

タジオの名称の通り、学習、研究、講演会等々で、快適な創造空間が確立され運営されています。

空調設置に対して生徒さん、先生方、関係者の皆様からの多くの喜びの声が届くとともに、清水谷高校に関心を持って頂いた次世代の中学生、保護者の皆さんに本校志願の大きな後押しになっていると感じます。

多くの卒業生の皆様の温かい真心が、120周年事業での食堂改装、空調設置を成し遂げたと深く感じます。

皆様、本当にありがとうございました。

さて、次は、「2031年の130周年！」皆様方の熱い御支援、引き続きよろしくお願い致します。

ありがとうございました。



回生だより



いづみ会の皆様へ

本科43回 北川 良子

一年は早いもの、一週間はもっと早く感じる年令になりました。いづみ会として集った時代には、皆さんの元気な姿と活躍された方の報告や、懐かしい語り合いも賑やかに、若返りました。十二支の干支も八回も廻った年令になりますと、社会の援助を受ける事があたりまえに、老人ホームと云う有難い施設を利用される方もあり、元気一杯で、自分の事は何んでも出来る方は、地域活動で、老人会に参加して、体操や、趣味の会に楽しいひと時を、過ごしていられるでしょう。

最近では寒暖の差が大きいので体調のすぐれない時があります。いづみ会の皆様は、今は、どうしていられるかしらと、思いつつ暮らしています。時々外出するのは援助してもらい乍ら、お友達とは電話で「お元気ですか。」と声を聞くぐらいになりました。食べ物、運動、話し合う家族を大切に、思いやりと、優しさのある高齢者になりたいものです。

昭和の青春は

学徒動員の女学生

高三会の訃報

高3回 飯田 弘一

高三会の太い幹だった三宅一郎さんが亡くなった。

二月十三日の昼食会に出席され、食事も程々に摂られ、終了時まで居られて帰る際には、また今度と元気そうに見えました。

ところが十日後には「還らぬ人」になられたとか。しかも、葬儀等全て済まされた七日後に連絡がありました。誰もお会いした者はなく、小松さんは、せめてお花でも送ろうと言ってましたが。

誠に残念ですが、安らかにお眠り下さい。

皆さまの安寧を願って

高5回 澤田 淑江

無事にと申しますか、今年九十歳を迎えます高五回生です。

連絡のとれる方々と集った満八十八歳米寿の会を一応クラス会の幕引きとしたつもりがいまだに時間と健康の許すかぎりお昼ご飯をご一緒しています。不定期な為改めてのご案内はしておりませんのでご希望の方は学年幹事迄お申し出おき下さい。

戦前戦後を語れる年代も少なくなったなかで近頃の世

界ニュースや地球の出来ごとを見聞きし心が痛みます。コロナ禍にはじまり美しき国日本にも四季がなくなりはじめてる様に感じます。少しでも良い世界へと、そして清友会も若い方々に受け継がれ益々発展されます様願っております。

祝 卒 寿

高5回 沼 田 淨 子

桜並木の坂を登ると右手に済美館、目の前に立派な楠木74年前と変わることのないわが母校。

昭和9年生まれの私どもは戦前、戦中、戦後の大きな変革期を生きた年代です。

昭和28年卒業ですから当時国内はGHQに支配されていました。

楽しく学んだ共学の3年間はあっという間で、その後清友会との関わりがずっと続きました。

清水谷愛濃厚なる先輩諸姉上様方と優しい清水谷精神を持った後輩の方々との永年の係わりが、私の大切な母校と重なって今を支えています。

間もなく90歳を迎えます。100年と言う物差しがしつかりと目に浮かびます。

現在はおひとり様となりホーム暮らしを満喫しながら若い世代とも拘って楽しく暮らしています。

どうぞ同窓の皆さま母校に通った頃の熱い心を持ち續けて社会の変化に適応しながらご自分の立ち位置で周りを明るくする毎日をお過ごし下さいませ。

(第3部)は、母校100周年を迎えるにあたっての一齣より。

高9回 森 田 勉

ある日、塚本会長から電話があり「2時に家にくるように」とのこと。定刻に船越町のお家をお訪ねすると、「同期で二人のよし子さん」がおられ、一人は杉よし子さんと、大阪商工会議所 杉道助会頭の奥さんであり、もう一人のよしさんは薙刀の師であり、姉の恩師でもある赤羽良子さんであった。暫くして「遅れてゴメン」と元気よく来られたのが尾崎公子さんであった。母校清水谷が、100周年を迎えるに当たり、いろいろと清友会のお話がつもり、傍らで静かに拝聴していた。4時頃、「あんたらも徳光さんとこへ行くか」と尋ねられたので尾崎さんが「会社に戻りますねん」と返事されたので「いえ、私も帰ります」とお応えした。話が終わり、4時頃二人で

松屋町を渡り、高麗橋を西に向かった。途中、尾崎さんが「三越でお茶でも飲めか」と問われ「ハイ」と返事し、2階の喫茶店に向かった。私も家が近所で同じ階の理髪店を利用し、帰りにお茶を飲む店だからよく勝手が解っていた。※ここでの徳光さんとは、北浜の「花外楼」の女将で、その当時は、大手前の「金蘭会」の同窓会長をなさっていた。

「あのな、100周年は私せいへんで、いつまでも高女、高女言うてたらアカン」と。

「高校が主にやらなアカン」「100周年がええチャンスや。そう思わんか」と喝。

私も「なるほど」と納得し、その時、清友会に戻って協力するように要請を受けた。

暫くして、理事に推されて、生駒先生の後の同窓会誌「清友」をお手伝いすることとなり、一番初めに困ったのが「回生代表会」で同窓会名簿を作ることが決まったこと。

私は断固反対したが、8割以上の方々が当然のように賛成され、周年を記念し同窓会名簿を作ることに決した。私の反対する理由は、当時会社の人事関係に携わっていて、よく関西経営者連合会に出席し、住友電工人事課長の亀井正夫さん（後の会長）から社員の身上調査や入社前の家庭訪問など、見直しをせねばならない時代であること、個人の情報の秘密は守らねばならないことを知らされていたので、名簿も当然のことと判断した。

理事会で名簿を作るなら、理事を辞めさせて貰うと泣いて訴えたことを思い出す。

理由は他にもあって、①常に清友会室の原本の名簿を先生方が訂正されていたこと。②同期の名簿だけでなく、全体は必要ない。60周年の名簿が沢山売れ残った事実。③名簿を作る費用は広告料で賄えるが、その広告を貰いに歩き苦労したことなど。等を訴えて名簿作成はオシャカとなった。又、当時ほどの会社も事務の合理化が進み一括管理する時代に移行しており、パソコンを導入することとした。同時にホームページの開設も考え、こうして100周年に向けての清友会室での準備は進んでいった。

私も「時代を超えて、世代を超えて」とネーミングし、会報の一面を飾ることとした。

その後は、記念募金/記念事業/記念誌の座談会/映像作りなどに、本格的に力を注ぎプロデュースの任を果たせたと思う。また、余談や裏話は、次号の4部に記します。

高10回生同窓会報告

高10回 吉岡道夫

一昨年11月5日の母校120周年記念祝賀会に併せて開催した10期同窓会に続いて今年米寿は目の前“元気な内に会いましょう”と令和6年5月20日にホテルグランビアで開催しました。2008年に母校卒業50周年を記念し開催した第1回から8回目の開催となりました。東京からの参加者8名を含め40名が集まりました。冒頭幹事長の挨拶に続いて永らく幹事を務め今年他界した則枝征克君（旧姓川人）ほか物故者の仲間黙禱を捧げた後、中島汎仁君の東京での同期会の活動状況報告と乾杯を経て懇親会に移りました。コロナを気にすることなく久し振りの懐かしい仲間とおしゃべりは尽きることなくお互いの再会を喜び、絆を深め、最後に“校歌”と“ふるさと”“今日の日はさようなら”を合唱し別れを惜みつつ閉会となりました。懇親会閉会后、東京と大阪の有志11名は有馬温泉に向かい、有名な『金の湯』にゆっくり浸かり夕食の団らんでは幼年期ヒロシマでかろうじて被爆を免れ現在語り部をしている竹中清史君の話に傾聴し、さらに夜遅くまで懇親が続きました。

翌日は温泉街をのんびり散策した後大阪までバスで戻り名残を惜しみながら東へ西へそれぞれ帰路につきました。

お知らせ

高11回 森竹 健

元気なお方も少し元気でないお方も皆さん生きておられますね。「うまれかわり死にかわり永遠の過去のいのちを受けついでいま自分の番を生きている。それがあなたのいのちです。それがわたしのいのちです。相田みつを」小生が回生だよりの寄稿依頼を担当してから20年、自分も含めて19の方がこの回生だよりに寄稿して頂きました。いまコロナ禍を機にクラス会や同窓会等の開催はほとんどなくなってしまいました。今後も歳からして以前のような集まりは難しいと思われまふ。そこで今回を持ちまして我が高11回生の回生だよりはお終いにしたいと思ひます。しかし次回は自分が寄稿すると名乗る方がおられましたら手配致します。ではみなさんこの先「明日死んでもいいように100まで生きてもいいように考え考え生きていこう。食べたいものは食べておこう、会いたい人には会っておこう、やりたいことはやっておこう。100まで生きてもいいように少しは貯金もしておこう。」我ら高11回生の皆さん次の世になっても同じ清友として

再会できることを夢見て出来る限りしぶとくこの世で元気に楽しく生きていこうではありませんか。

同窓会

高12回 河野伸彦

還暦を迎えるにあたり同窓の有志が集まり、同窓会開催を計画していると菅原君から、知らされた。そして2001年11月23日、第1回同窓会が「ホテル南海」で開催されました。94名の出席者を数えましたがISO9001の監査の日に当たり私は出席できませんでした。第2回阪急インターナショナルホテルでの同窓会から参加しました。同窓会は2年ごとに開催され、コロナの影響もあり最後の第11回は1年延期され、2022年10月30日、ホテルグランヴィア大阪で幕を閉じましたが同窓会を盛り上げてくれた人達に感謝しています。参加者、会場の写真を撮り続けてくれた松原司、中野昭、浅野英雄の3君。落語や司会で雰囲気盛り上げてくれた川口眞子さん。第9回大阪マリオット都ホテルでのジャズ楽団招致に、尽力された水谷修造、藤木俊彦両君、最後に毎回大阪締めで盛り上げてくれた梅垣駿君、ありがとう。

高13回 新美啓之

来年は昭和100年 記念同窓会を開催いたします

100年記念にふさわしい
会場を考えています

高13回 新美啓之
TEL 09088257074

Email : niimi.hiroyuki@khaki.plala.or.jp

回生だよりの

高15回 中嶋 明

昨春15回生の同窓会は、ほぼ60年を過ごしたとの事で、幕を閉じました。

しかし1年たって「又逢おうか！」世話人たちが立ち上がり5月26日にリーガロイヤルホテルで「有志による懇親会」を行いました。

約40名の仲間が集まり、和気藹々まことに穏やかな「傘寿」を祝う会を楽しむ事が出来ました。遠く埼玉、横浜、

大分とかけ参じてくれた仲間もいました。人それぞれの生き方、歩み方がありますが、お集まりの80歳を迎えた皆さんのご壮健ぶりを拝見して、益々元気を頂いた気が致しました。この年を迎えて「金やない健康一番や!」よく先輩からお教え頂いた言葉が身に染みてきました。

同期の方が、「歴史探策歩く会」「3G-2Gの会」など志を同じくする会で活動されているように、この懇親会が皆さんの手で長く育つと良いねと認識しながら散会しました。又逢いましょう、お元気で。

「青春の清水谷の三年間(昭和36年～39年)」

高16回 中瀬敏彦

いつしか時は流れ、学舎を巣立って十二支でいう、まさに還暦を迎えようとしています。

思いおこせば、入学の直後に「清水谷六十年史」が発行されるという記念すべきことがあり、その影響を受けてか、自由・自治を基調とした学園らしい雰囲気の色濃く漂っておりまして。それによって学級活動、委員会活動や部活動等あらゆる活動に反映された環境のもとで学園生活をおくってきました。

昭和39年に卒業した後、昭和54年に第1回「三九会」(卒業年から名づける)が開催され、今後毎年、催すことが決められました。

会の内容は恩師との交流、あわい片思いや武勇伝? などなど、毎回思い出話に花を咲かせ、楽しくもあり、チョッピリ心残りのする状況で散会しています。

本年も11月に開催の予定ですので、ぜひともご参加頂きますようお待ちしております。

同窓会を開催します

高18回 三木完二

高18回の皆様、お待たせしました。5年ぶりに同窓会を開催します。今年は喜寿の年ですね。前回開催の翌年から新型コロナ感染が蔓延して順延になっていました。開催日時は、9月29日(日)12時30分集合、写真撮影。午後1時開宴。会場は、大阪駅前のホテルグランヴィア20階で、案内状は後日送付します。

私は、昨年「シニア自然大学校」に学び始め、植物、水辺の生き物、昆虫などの観察実習に参加する機会に恵まれました。植物の分類や名称を覚えるのはなかなかですが、木々の緑に接することが新鮮な快感をもたらしてくれます。

実習に行った先で、旧友に出会うこともありました。彼は10年くらい前に学び終え、今はボランティアで里山の保全に尽力されているようです。

生き物の多様性の一端を垣間見ている昨今ですが、同窓会でもまた様々な経験を積まれて来られた方とお会いできることを楽しみにしています。

高19回3年B組同窓会

高19回 森口二郎

喜寿を1年後に控えて、初めてのクラス同窓会が去る4月11日、大阪倶楽部で開催されました。参加者は男性9名、女性6名の計15名でした。B組は理科系クラスで女性8名のうち6名も参加してくれたことは望外の喜びでした。遠く静岡県の伊豆や香川県高松市からもはせ参じてくれました。1年前から幹事3人で企画を練り、竹内公認会計士のお世話で国の登録有形文化財でもある大阪倶楽部を会場として借りることができました。

懇親会は3時間に及び、一人ひとりから近況報告とこれまでの人生を語り合いました。高度成長時代、団塊の世代と言われ競争社会で生き抜いてきた戦士が語る人生は、病気あり、挫折ありの波乱万丈そのもので興味が尽きませんでした。在校時の写真と見比べてその変わり様に大笑い!二次会は近くの喫茶店で懇親会の続きを行い、欠席者の消息などの情報交換の場となりました。これからも節目節目に会合することで、再会を誓って惜しみながらの散会となりました。



バスツアー ハイキング 祝白寿 岡竹先生

高21回 熊順一

2024年2月12日に新年互礼会として開かれた日帰りバスツアーは、近江八幡方面に行き手こぎ舟による琵琶湖の水郷めぐりを体験し昼食、入浴は休暇村で楽しく過ごしました。その後あの「ラコリーナ」に寄りお土産を調達し帰途につきました。

36回目を数えるハイキングは4月14日大和郡山の町屋歩きを行い、過去最高に近い20名の参加者がありました。年令と共に坂の少ないコースを選んでくれる幹事の津崎君には感謝感謝です。

4月某日、5月末で99才の白寿をむかえられる岡竹先生を先のハイキングで集めた色紙を持って訪問しました。先生は訪問した4人の顔も覚えておられ、持参した私達の清水谷時代の写真をなつかしそうに見ておられました。ホームの先生の居室には「地学準備室」のプレートがあり先生らしさを感じることができました。

今後の予定は

- ・24年11月 ハイキング 神戸方面
- ・25年 2月 新年互礼会 福寿会館

詳しくは21期生のHPを御覧下さい。

令和6年11月パリ学年同窓会に向けて

高22回 広瀬安宏

令和4年11月に古希記念同窓会を開催しました。当回生同窓会は2年に一度、オリンピック年での開催を行っております。しかしながらコロナ禍があり4年のブランクを超えての開催となりました。今回はリベンジの意味もあり、昨年11月にプレ同窓会を開催致しました。パリ同窓会の下見と銘打って開催を計画したところイレギュラーにもかかわらず22名の出席を頂き中華料理の後、二・三次会と非常に盛り上がりました。

年齢も忘れて旧交を温める会であることはもとより、せっかくのご縁で結ばれた各人士が様々な場所で活躍しておられる情報を共有し、仕事や趣味・奉仕等のご縁を作る場として積極運営が出来れば最高かと思えます。

一昨年に他界された日根野君のご遺志もここにあったと思います。皆様、是非同窓会にご参加の程宜しく願い申し上げます。



盛り上がった校歌斉唱

高23回 須田 肇

令和6年5月3日に第8回目となる学年同窓会をホテルグランヴィア大阪で開催しました。

「我々より3つ年上の方がしみじみと言いました。会いたい人に来ておかないと、もう二度と会えなくなる」。これは同窓会案内文の書き出しです。

この案内文の書き出しの効果でしょうか、幹事会での予想を上回る87名の参加者がありました。

令和2年に開催予定の同窓会がコロナ禍のため延期になり、8年ぶりの同窓生との再会で会話が弾み、あっという間に2時間半が過ぎてしまいました。

最後に参加者全員が会場前方に集まり、集合写真撮影。その後の締め校歌斉唱。久しぶりの校歌に歌いだしでは戸惑いながらも、「学の友に栄あれ」のフレーズで全員が声を張り上げ、大いに盛り上がった同窓会でした。



10月29日7年ぶり回生同窓会を開催！

高27回 飯田光徳

3時間の老齡同窓会 あるある話▶開口一番「I 老けたなあ」「それが7年ぶりの挨拶か」出欠の連絡もなく現れた天然系O君、俺は高校時代から変わってないと。横で卒業アルバムを見ていた聡明女子「O君は高校時代から老け顔やったから変わらんわ」と一喝。すかさずI君「俺、高校時代はかわいかったからなあ…」▶2次会の会計をかってでた元銀行マンのS君。勘定がどうも足りないらしく四苦八苦。「合わなかったら、お前が出しとけ」の声も耳に入らず何度も数え直す。「合うまでは」という気質は消せない。▶高校時代、大の仲良しだったD君とMさん。見るとなかなか喋らない。微妙な距離感。これが半世紀の時の流れか。だが3次会ではしっかり会話が弾んでいた。▶身体の不調話は同窓会の鉄板ネタ。N君はウォーキングで転倒し足首骨折。Sくんは顔面神経痛で苦労したとか。ドクターのH君の元には医療相談が続いた。

オリンピック同窓会

高32回 同窓会幹事長 佐田 哲 司

私たち32回生は、7月7日にホテルグランヴィア大阪で13時より学年同窓会を開催します。

オリンピック同窓会と名づけ、オリンピック年に4年ごとに開催していましたが、前はコロナ禍で中止となってしまったので、じつに8年ぶりとなる旧友との再会を楽しみにしています。

これらの内容を Facebook に掲載し、名簿のアドレスに一斉送信しましたが、エラーで返ってきたり何の反応もなかったりする方が多く、幹事として悩ましい日々です。

しかし、幹事が個人的に繋がっている人たちに拡散をお願いしたかいて、ようやく参加者が先生方3名を含め80人ほどになりました。

今後は、名簿の整備と保管が課題だと痛感しております。

還暦同窓会

高35回 金原 (齊藤) 孝子

私たち35期は今年度還暦を迎えるにあたり、6月15日(土)に『シェラトン都ホテル大阪』にて還暦同窓会を行いました。当日は約80人が集い、東京や遠くは新潟或いは海外から参加した方もおられました。35期としては過去最大級の同窓会でした。私の場合はクラブ (バス

ケット部)の同窓会は毎年開催しているので、常に出ている友だちもいれば、高校卒業以来、約40年振りに会う友だちもいました。久しぶりに会う友は、最初は誰か解らない程に変貌している人もいれば、高校時代そのままの人もいて、胸に付けた名札を見て一気に記憶がよみがえり話に花が咲きました。卒業した後、連絡先が解らない方には今回の会の開催をお伝えすることはできませんでしたが、当日の参加者は皆、楽しく懐かしい思いに溢れて会場は大いに盛り上がり、また次回の再会を誓い旧交を温めました。学生時代の友たちは本当に貴重な存在だと再認識した一日でした。



～母校を飛翔させる～ 教育支援基金にご協力を！

会長 須藤 隆 二

清友会では母校の教育支援活動に取り組んでいます。

主な活動は、(1)中学生向けの清水谷高校PRパンフレット作製費用の助成、(2)在校生向け講演会の実施、(3)成績優秀なクラブ等への支援金交付、(4)済美館2階を自習室として開放、(5)学習機材の寄附などです。

こうした支援活動を実施するため平成23年より清水谷高校教育支援基金が創設され、多数の会員の皆様から総額300万円を超えるご寄附を頂き、平成30年度は(5)学習機材の寄附として全23教室にプロジェクター用スクリーンを寄贈させて頂きました。

今後も教育支援活動を継続し母校を飛翔させるために多数の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

☆ご協力に際しては下記銀行口座にお振込みをお願い致します。お名前の前に回生をご入力の上お振込み下さい。

三菱UFJ銀行谷町支店 普通預金 3510939 清友会 会長 須藤隆二

教育支援基金 (令和5年度)

2023.5.1 ~ 2024.4.30

元教諭	橋本 一志
安田 吉彦	中塚 友規子
高19回生	楠 充喜
黒田 満夫	高39回生
津田 万紀子	嘉田 恭永
高23回生	高40回生
佐野 美砂子	植田 素行
高26回生	該当者不明
江原 豊	1名
高33回生	
山口 元美	合計
高34回生	139,000円
須藤 隆二	

ラグビー部OB・OG会

ラグビー部OB会は高4回から76回まで約300名の卒業生で構成され、毎年夏に現役交流会およびOB総会を開催しています。OB総会・懇親会・現役交流会は、毎年7月下旬～8月上旬に開催しています。昨年度総会では、女子部員の卒業に伴い名称をOB・OG会と名称変更を行いました。今年度、現役ラグビー部員は、3年生1名2年生1名で合同チームとして、1月の近畿大会、4月の春季大会（大阪高校総体）に出場し活躍しています。新入生の入部が期待されます。なお、OB・OG会では現役生徒の活動が円滑に行えるように登録費、プレーの分析用映像機器購入などの支援を行っています。クラブ活動の灯を守り続けるために、今日のスポーツ界が掲げる、

ハラスメントのない『プレーヤーセントード』の理念に基づき、スポーツの場を通じて自律した活動を提供して行きたいと思いを。

会長：中西修一（高24回）、事務局：山林右二（高24回）



令和5年7月29日撮影 OB・現役交流会 グランドにて

硬式野球部OB会 清硬会 令和5年度の主な活動について

清硬会では、令和5年11月に親睦ソフトボール大会と定期総会・懇親会を開催し、約30名の会員が参加しました。

まず、親睦ソフトボール大会は、爽やかな秋晴れの中、母校のグラウンドで現役野球部員と清硬会会員チームが対戦しました。清硬会会員チームは、懐かしいグラウンドで現役当時を思い出しながら、随所に魅せる好プレー、珍プレーも織り交ぜながら、澁刺とはいかないまでも元気一杯にプレーしました。現役選手共々、野球を通して、大変楽しいひと時を過ごしました。

その後の懇親会では、豪華？景品が当たるクイズ形式の自己紹介等で、参加された年代に関係なく大いに盛り上がり、旧交を温めました。

今後とも、会員の皆様が交流を深め、楽しめる企画を考えてまいりますので、これまで定期総会等の案内が届いていな

いOBの方は次の連絡先までご一報ください。

E-mail：seikoukai1984@gmail.com

硬式野球部OB会 清硬会 高41回 寺島 潔



サッカー部OB会

サッカー部OB会は、11月23日に総会を開催し、1部の清水谷グランドには毎年60人余のOBと現役高校生が集まります。高校生から70歳を超える大先輩まで、世代別に分かれてサッカーの試合で汗をかき、その後はII部として懇親会（昨年は高校前のかごの屋）で世代を超えたサッカー話に花を咲かせます。また、1月3日には初蹴り会として、この日も現役高校生とOBが集います。

その活動の原動力はOB会のチームで、20歳代中心のヤングチームと50歳代から70歳代で編成するシニアチームです。今はありがたいことに、世間にはいろんなサッカークラブがあり、サッカーをしたければそれぞれの世代やそのレベルに応じたクラブがありますが、清水谷高校サッカー部OBで組織するチーム（SOSクラブ）の絆はたくましいものと自負

しています。

高校生時代はたったの3年間ですが、OB会のシニアチームのメンバーは50年を超える現役選手として継続していて、まさに生涯サッカーの道を歩んでいます。

そのようなサッカー部OB会はOB諸氏から会費を集め、前述の総会、初蹴り会の開催費用、またこれまでもは高校サッカー部へ夜間照明機材、試合記録用のビデオカメラの寄贈、試合会場のグランド代など様々な援助を続けています。

これからも若い人を応援し、また歳を重ねてもサッカーのできる環境を開拓していきたいと思っています。

サッカー部OB会 高28回 出口敏昭



バスケットボールOB・OG会

バスケ部OB・OGの皆様お元気にご活躍でしょうか？

今年は創部75年！愛される公式同窓会 清籠会は、勿論賑々しく華々しく総会と懇親会を開催いたします！

総会／懇親会

日：2024年10月14日（月／祝）

（例年スポーツの日に総会／懇親会は開催。毎年ご予定確保ください）

場所：大成閣 <http://taiseikaku.jp/> 中央区東心斎橋

時間：16時00分受付～総会～懇親会 2時間飲み放題！！

会費：男性8,000円！女性6,000円！30歳未満3,000円！

参加申し込み：ご案内ハガキへの返信もしくは、メールにて。

shimizudaniseiroukai@gmail.com

愛と青春の先輩後輩が、あなたをお待ちしています！

奮って参加してくださいね！！



#2023年清籠会総会勇姿。色々あると思いますが、たまには呑みましよう!!!

（会長 高26回木下／事務局 高28回三好）

上方落語研究部OB会

昨年、4年ぶりに「フェスタ清友」が再開され、久しぶりに落研OBによる落語を披露させていただきました。高33回の長谷川さん（清笑亭 万作）によるオリジナルの新作落語に続いて、高60回の沖守さん（桂 小留）による古典落語「鹿政談」が演じられ、コロナ禍を忘れてしまうほどの笑いに包まれました。

今年度の「フェスタ清友」は高校の文化祭と同時開催となり、来校者も多く見込まれ盛況が期待されています。当日、午後からは、リニューアルされて空調設備の整った食堂を会場に設定して、私も久しぶりに落語を一席披露するつもりであります。

加えて、落語甲子園全国大会で最優秀賞受賞経験のある現役の男子3年生や昨年に引き続きプロの落語家の桂小留さん

にも出演交渉中で、まだ確定はしてはませんが、落語3席で皆様方に楽しんで頂こうと現在調整中です。

上方落語研究部 OB会 高23回 今津 武治



清

友

幼

稚

園

だ

よ

り

令和六年度がスタートしました。ようやくスムーズな保育の日常が戻ってきたように感じられます。コロナの数年間でいろんなことを中止・変更・追加など試行錯誤を繰り返し、今までやってきたことを改めて見直すことができたのは、とてもよかったと思います。

今年度から二歳児を十名に増員し、満三歳児十九名、年少組七十九名、年中組七十七名、年長組八十一名で、四学年合わせて二百六十六名の園児

高22回 伊藤 恵美子

が元気に通ってきています。二十年以上清友幼稚園に関わらせていただきましたが、園児を取り巻く環境はかなり変化しました。母親の就労による預かり保育の増加と充実、異常気象(特に夏の暑さ)対策や感染症対応、車での移動が多いため脚力の低下傾向が散見されるなど、問題は尽きません。安全・安心を最優先とし、「優しく丁寧」をモットーにやっていきたいと思っています。

私たちは清水谷高校を応援しています

Suda Hajime CPTA Office

須田肇税理士事務所

税理士 須田 肇
(高23回)

mail : suda.hajime.cpta.office@gmail.com

tel : 06 - 7500 - 5722

hp : http://suda-zeimukaikei.com



須藤・大場法律事務所

SUDO&OBA LAW OFFICE



弁護士 須藤隆二 (高34回)

〒530-0047
大阪市北区西天満1丁目8-9
ヴィークタワー OSAKA 2102
TEL:06-6312-1610 FAX:06-6312-1611

ホームページ
URLはこちら⇒



社会福祉法人 しんもり福祉会

平和の子保育園

大阪市立 両国保育所 (委託運営)
tel.06-6951-3083

留守家庭児童対策事業
平和の子 子どもの家

子育て支援センター
tel.06-6954-5523

〒535-0022 大阪市旭区新森7-1-5 tel.06-6954-0524 fax.06-6954-1961

理事長 松野五郎 (高8回)
社会福祉士

ハンマー製造70年の歴史

作業工具と物流機器
オーエッチ工業株式会社

▼ <http://www.ohnet.co.jp/>



〒578-0921 東大阪市水走4丁目9番3号
TEL(072)963-2221(代) FAX(072)963-2226
代表取締役 清水義道 (高10回)



株式会社橋本総合鑑定

<http://www.hashimoto-kantei.com/>

代表取締役 不動産鑑定士

橋本 一志
(高34回)



〒541-0054
大阪市中央区南本町3丁目3番23号 インペリアル船場513号
TEL 06-6120-6633 FAX 06-6120-6622
E-mail : hashimoto@hashimoto-kantei.com

金属工事業

株式会社 アドバンス

代表取締役

西前 啓介 (高34回)

〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1丁目1番21号
TEL.06-6784-2403 FAX.06-6784-2404
E-mail:k-nishimae@advance-co.co.jp

一文字厨器株式会社

高23回

会長 田中睦之

Tel 06-6633-9393
大阪市中央区難波千日前14-8

高23回 小林裕子

たる出版(株)

高24回

特別編集委員 上村修三

Tel 090-1672-2607
大阪市中央区南久宝寺町4-5-11-301



学校法人清友学園 認定こども園
清友幼稚園

理事長 鳥井 敏孝 (高22回) 園長 伊藤恵美子 (高22回)

令和7年度 園児募集

2歳児 10名 満3歳児 20名 3歳児 80名 4・5歳児 若干名
URL: <http://www.seiyu-youchien.jp/>
所在地: 〒581-0022 八尾市柏村町1-57
(近鉄大阪線 高安駅より南西 650m)
問い合わせ: TEL 072-922-2023 FAX 072-922-2035



～協賛広告募集～

会報に掲載する協賛広告を募集しています。

・普通広告 タテ 7.5cm × ヨコ 9.5cm	¥ 30,000
・名刺広告 タテ 2.5cm × ヨコ 7.5cm	¥ 5,000

お申込みは事務局 (06-6768-4159) へご連絡下さい。
※紙面の都合上、サイズが若干異なる場合があります。
広報委員会

自衛隊大阪地方協力本部 高 50 回 所長 岩田 徹 携帯 090-6432-5619 ナンバ募集案内所(大阪市中央区難波4-4-1)	高 22 回 伊藤 恵美子	(株)スマイルウィル 高 24 回 取締役 石塚はつ子 Tel 06-6971-8526 (代) 大阪市東成区中道 2-4-15
--	----------------------	---

「母校応援ふるさと納税制度」について

ふるさと納税についてはご存知の方も多と思います。大阪府では以前から教育関係に特化した「大阪教育ゆめ基金」というふるさと納税制度がありました。それを利用して今年度から始まったのが「母校応援ふるさと納税制度」です。寄付の際に用途を特定の学校に指定することができるというもので、実質的に母校への寄付となります。個人の場合一定の税額控除が受けられることになり、また、会社などの法人の場合は全額損金(経費)計上が可能というものです。

この制度の開始にあたって、清水谷高校は次の具体的用途を掲げています。

- ①特別教室や教科準備室、剣道場などの空調機等教育環境の整備
- ②総合的な探究の時間のフィールドワークや外部連携などの活動の充実
- ③国際交流活動や、運動部、文化部の部活動等の支援

このうち①については、以前から必要性が指摘されていたものです。特別教室には古い空調設備がありますが、いつ壊れてもおかしくない状態であり、教科準備室や剣道場にはいまなお空調設備はありません。今後「母校応援ふるさと納税制度」が活用されることにより、まずは基本的な教育施設の整備が進むことを期待します。


同制度の利用に際しては下記の点にご留意下さい。

- ①母校支援の満足感と母校関係者からの感謝のほか返礼品はありません。
- ②寄付の手続は「大阪教育ゆめ基金」のHP(末尾のQRコードからアクセスできます)から行えます。その際、「希望する用途」の項目で、「府立学校や府立図書館等の教育機関が実施する取組みの支援」にチェックを入れたうえ、「高等学校を指定してご寄付いただく場合」の項目で、リストから「清水谷高等学校」を選択することをお忘れなきようご注意ください(これを忘れると母校向けの寄付とは取り扱われません)。
- ③税金控除の限度額、控除を受ける手続など、ふるさと納税制度の内容は各自でご確認下さい。

【大阪教育ゆめ基金URL】

会員の皆さまには是非この制度をご活用下さい。

他方、清友会は学校のニーズに応じて幅広く柔軟な母校支援を行っております。例えば120周年記念事業での食堂のラーニングラボ化は、母校の教育環境を飛躍的に向上させ、他校との差別化に寄与するものですが、教育行政上は優先順位が低いいため税金からの支出は困難であった事例です。当会が行う母校支援活動の重要性をご理解のうえ、賛助金、教育支援基金へのご協力も従前どおりよろしくお願い申し上げます。



第18回 ~ホームカミングデー~

フェスタ清友

令和6年9月7日(土)

母校文化祭と
同時開催！！



今年は清水谷高校文化祭当日に同時開催いたします。どうぞお気軽に賑がしい学び舎にお越しください。



テニス体験会

10時～12時

テニスコート

テニス(硬式・軟式)



参加費無料

どなたでも自由にご参加下さい。



フェスタ清友

14時～16時30分

食堂(ラーニングスタジオ)



- ◎ 落語
- ◎ クラブ活動報告
- ◎ 校歌斉唱

ご家族も一緒に

● 済美館資料室を開放しています ● 懇親会を18:30からかこの屋にて開催予定

事務局だより

個人情報保護について

プライバシーポリシーについて(個人情報保護方針)

清友会は高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し個人情報の保護に努めます。

- ◎ 全会員の名簿はプライバシー保護のため発行していません。各回生で名簿が必要な場合は回生幹事を通じて、原簿「コピー」または「宛名シール」を頒布いたします。その際、個人情報保護法に則り使用目的に関する誓約書の提出をお願いします。
- ◎ 住所・氏名の変更ご逝去等がございましたら同封の葉書またはFAX・Eメールにて事務局または回生幹事までご連絡下さい。(留守番電話は不可)ホームページからでも可能です。
- ◎ 回生幹事の変更があれば事務局までご連絡下さい。
- ◎ 「済美館」のご利用や母校見学については事務局までご相談下さい。

お問い合わせ先 清友会事務局 火・金曜日 10時～16時(担当:厚見彰子)
TEL 06-6768-4159 FAX 06-6770-5015
Eメール seiyukai@carrot.ocn.ne.jp
ホームページ <https://dousoukai.site/seiyukai/>

メールアドレスの登録にご協力下さい!

社会のIT化・ペーパーレス化が進み、清友会でも今後はメールでのご連絡・お知らせが多くなると考えられます。については皆様のメールアドレスの登録をあらためてお願い申し上げます。

登録はパソコンまたはスマホからホームページお問い合わせフォームをお願いします。「件名:メールアドレスの登録」をご選択下さい。お手数おかけしますが何卒よろしくお願い申し上げます。

パソコンから

スマホから

清友会

検索



年会費(¥2,000)納入と賛助金にご協力下さい!

年会費は済美館の維持管理、会報の発行、母校支援等に必要不可欠な財源です。本来、会の運営は年会費によって賄われるべきところですが資金的に十分な状況ではありません。会費収入を補完すべく「賛助金」制度を実施しております。会員の皆様におかれましては年会費の納入と賛助金へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

クレジットカード決済もご利用いただけます



QRコードを読み取るか、下記アドレスにアクセスして下さい。クレジットカード決済をご利用いただけます。

<https://salat.club/seiyukai/>

年会費の払込方法は、『スマホ決済』『コンビニ支払い』『郵便局支払い』の3通りあります。コンビニまたは郵便局でお支払いの場合は、「払込取扱票」をご使用下さい。

年会費はスマホ決済ができます

※詳細は振込用紙裏面をご覧ください。



が使えます。

編集後記

たくさんの寄稿を頂きありがとうございました。限られた紙面の為、割愛させて頂いた原稿が多数ございます事をお詫び申し上げます。掲載できなかった原稿はホームページの「清友の広場」にてご覧いただけます。

会報編集担当: 高34回 楠 充喜、中塚友規子、吉田恭二、高35回 金原孝子、高50回 岩田 徹